



遠野市立^{ますざわ}鱒沢小学校で「環境学習会」を開催します

～東北横断自動車道における環境保全について～

東北横断自動車道の建設事業にあたっては、地域の自然環境へ配慮しながら工事を進めるとともに、重要な動植物の保全を行ってきました。

平成19年度の環境調査において貴重な魚類「ハナカジカ」の生息が確認され、道路工事による影響が懸念されたことから、保全措置として、移植や生息環境の改善を行うとともに、継続したモニタリング調査を実施してきました。

昨年度に引き続き、遠野市立鱒沢小学校の5・6年生と一緒に、「ハナカジカ」の生息状況の確認と道路事業における自然との共存・共生について学ぶ環境学習会を開催します。

◆環境学習会について

開催日：平成29年10月3日（火） 10:30～12:15

場 所：遠野市立鱒沢小学校及び現地

対 象：遠野市立鱒沢小学校の5・6年生（15名）の児童

内 容：①これまで実施してきた保全措置について

②東北横断自動車道の事業について

③現地にてハナカジカの捕獲及び観察、生息環境の整備（落葉の撤去）

※雨天時は、現地作業は行わず、教室内での説明のみとなります。

※取材する場合は事前に問い合わせ先まで連絡のほどお願いします。

<発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北専門記者会>

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所

調査第二課長 佐々木 博樹（内線451）

〒020-0066 盛岡市上田4丁目2-2

電話019-624-3196（調査第二課直通）

○「ハナカジカ」について

ハナカジカは北海道及び青森県、秋田県、山形県、岩手県、新潟県に生息する魚です。

ハナカジカが生息している川では、河辺の森林が伐採等によって分布範囲が狭くなっているため、環境省のレッドデータブックにおいて「絶滅の恐れのある魚」に指定されております。

全長は7～12cmで、体の色は茶褐色、全体に褐色のごま状の模様があります。



【昨年度の環境学習会の様子】



▲学習会の目的・概要説明



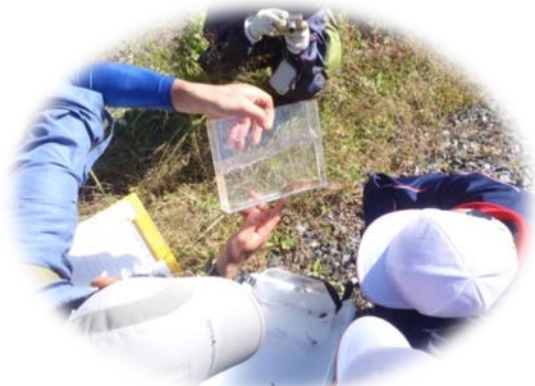
▲東北横断自動車道の説明



▲ハナカジカの捕獲



▲ハナカジカの捕獲



▲ハナカジカの観察



▲学習会の結果発表

【参考】東北横断自動車道釜石秋田線の効果

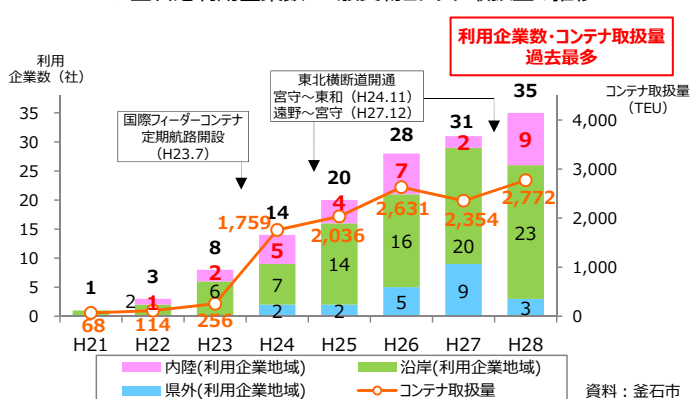
① 釜石港のコンテナ取扱量・利用企業数の増加に貢献

- 宮守IC～江刺田瀬ICでは、4年前に比べ、交通量が約1.5倍増加。
- 東北横断道の整備とともに、釜石港の一般貨物コンテナ取扱量・利用企業数が増加。
- 釜石市への新規企業進出・設備投資に伴い、法人市民税も大幅増加。

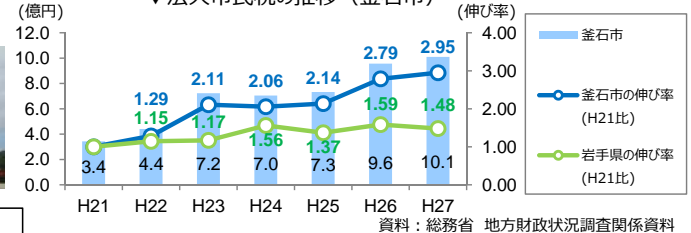
▼内陸部と釜石港の物流ルート



▼釜石港利用企業数・一般貨物コンテナ取扱量の推移



▼法人市民税の推移 (釜石市)



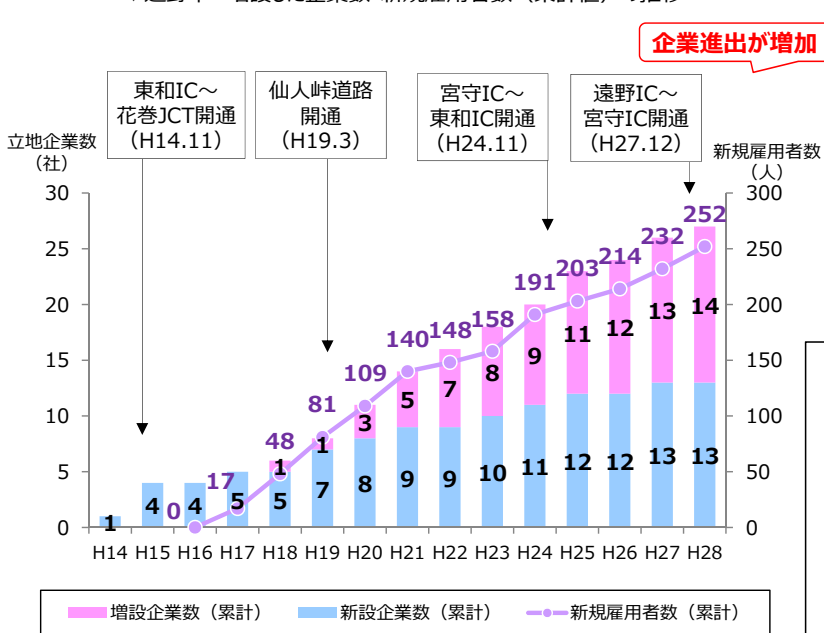
《新たに釜石港を利用した企業の声》

- ◆道路の開通によって釜石港の利用を決定しました。
- (H28.12 企業ヒアリング調査結果(H28新規釜石港利用企業))

② 企業の増設・新設が進み、工業団地の拡張も決定

- 東北横断道の順次開通により、遠野市へ企業の進出が増加。これに伴い、新たな雇用を創出。
- 遠野IC～宮守IC間開通後に遠野東工業団地の拡張整備が決定。

▼遠野市へ増設した企業数・新規雇用者数 (累計値) の推移



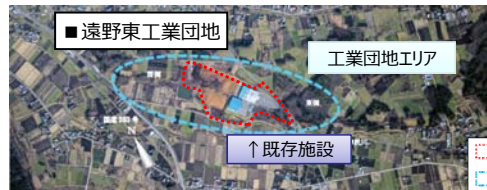
《遠野市へ増設した会社》

- ◆道路の開通をきっかけに設備投資を行いました。
- (H28.12 企業ヒアリング調査結果)



■遠野東工業団地

- ・既存工業団地売却済み・拡張整備を決定 (H31年造成着手、H32～H37年までの完了を目標)

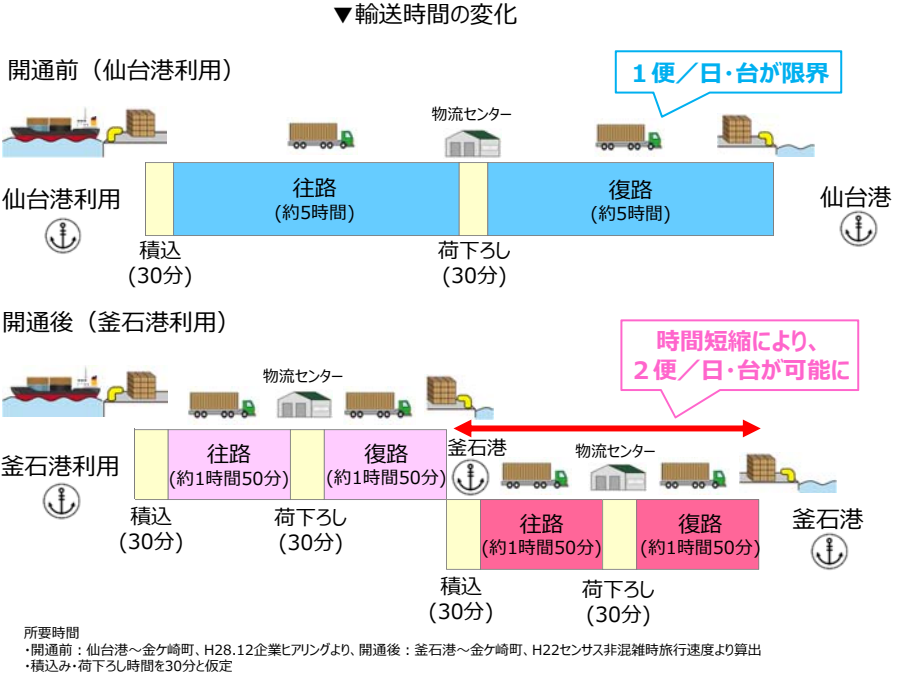


《遠野市の声》

- ◆道路の順次開通に伴い、遠野市へ工場の増設・新設が増加しています。
 - ◆平成27年3月に既存工業団地が完売し、平成28年3月には遠野東工業団地の拡張整備を決定しました。更なる雇用の場の確保のため、工業団地整備に取り組んでいます。
- (H29.3 ヒアリング調査結果)

③自動車関連部品の輸送効率化を支援（更に1往復可能へ）

- ・自動車の電源供給等に用いられる部品を、製造拠点の1つである東南アジア（ベトナム、フィリピン等）から輸入。東北横断自動車道釜石秋田線(釜石～花巻)の順次開通により、仙台港から釜石港へ輸送ルートを変更。
- ・陸上輸送時間の短縮により更に1往復が可能となる等、輸送コストが削減し、輸送効率化を支援。



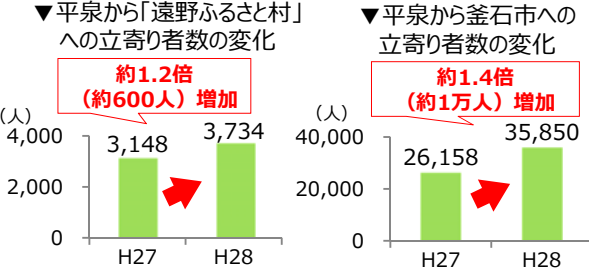
《企業の声》

- ◆釜石市と海運会社による航路誘致の協力もあり、釜石港の利用へ変更しました。変更は**東北横断自動車道釜石秋田線(釜石～花巻)の開通が大きな理由**です。
- ◆横断道の全線整備によって、更なる輸送効率化に期待しています。
- ◆横断道の利用により、所要時間の短縮が図られコスト削減へ役立っています。

(H28.12 企業ヒアリング調査結果)

④内陸と沿岸を結ぶ周遊観光が促進し、インバウンド観光も増加

- ・世界遺産「平泉」の立寄り客が、「遠野ふるさと村」や「釜石市」に立寄る割合が増加し、周遊観光を促進。
- ・「遠野ふるさと村」では花巻空港からの外国人観光ツアーでインバウンド観光が増加。前年度に比べて外国人入込客数が約2倍増加。



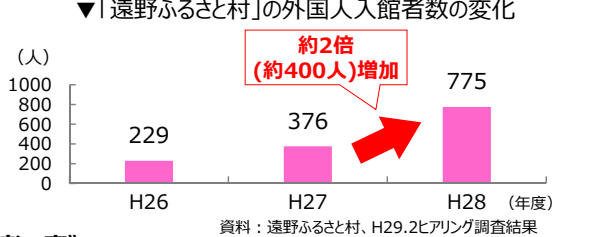
資料：混雑統計（センサデータ）（平泉町滞在者を対象）

・値は「混雑統計」のデータによる推計値であり、他の公表値とは一致しない

・H27:1月～10月、H28:1月～10月

※滞在時間15分以上でカウント

※混雑統計データは、NTTコムが提供する「ドコモ地図ナビ」サービスのオートGIS機能利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTコムが相対的かつ統計的に加工を行ったデータ。



《宿泊事業者の声》

- ◆遠野IC～宮守ICの開通によって、旅行会社やバス会社より**アクセス性が良くなったとの評判**がありました。
- ◆外国人観光ツアーの増加は、少なくとも道路整備が数ある要因の一つになっていると思います。

(H28.11 ヒアリング結果)

(H29.1 ヒアリング結果)

《釜石観光協会の声》

- ◆道路の開通も要因となり、**平泉から釜石へ、橋野鉄鉱山や三陸沿岸の観光地を巡る観光客が増えています。**

(H29.2 ヒアリング結果)